

■スウェーデン：Vattenfall が 2015 年決算を発表、3 期連続の無配へ

スウェーデンの大手エネルギー会社 Vattenfall は 2016 年 2 月 3 日、2015 年決算を発表した。売上高は前年比 1%減の 1,645 億クローナ（約 2 兆 3,000 億円）、EBITDA は同 20%減の 328 億クローナ（約 4,600 億円）となった。北欧における水力発電電力量の増加や燃料価格の低下等を背景とする卸電力価格の低下が減益につながった。加えて、早期閉鎖を決めたスウェーデンのリングハルス原子力発電所 1、2 号機やドイツの褐炭火力発電所などに関して合計 368 億クローナ（約 5,100 億円）の減損処理を行ったため、当期純損益は 198 億クローナ（2,800 億円）の赤字となった。今期の配当も、一昨年、昨年引き続き無配を継続する考えを示している。風力発電事業に力を入れる同社は、2016～2017 年の新規事業への投資額の 9 割以上（144 億クローナ（約 2,000 億円））を同事業に充てる方針を示し、他社とのパートナーシップによる開発を重視しながら 2020 年までに 230 万 kW 以上の設備を新たに建設する目標を示した。